

1 単元 江戸の文化と新しい学問

2 単元の目標

- 江戸の文化や新しい学問とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産に関心をもち、意欲的に調べようとしている。(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 江戸の文化や新しい学問とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産について、学習問題や予想、学習計画を考え、調べたことを比較したり関連付けたり総合したりして人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味を考え適切に表現している。(社会的な思考・判断・表現)
- 江戸の文化や新しい学問とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産について必要な情報を集めて読み取ったり、文化財や年表、博物館、その他の資料を活用して調べたりしたことをまとめている。(資料活用の技能)
- 社会が安定するにつれて町人の文化が栄え、新しい学問が起こったこと、それらが新しい時代への動きに影響を与えたことがわかる。(社会的事象についての知識・理解)

3 単元の指導について

本単元は、江戸幕府が政治を行った時代の文化や学問のうち、歌舞伎や浮世絵、国学や蘭学の二つの歴史的事象を取り上げ、これらを具体的に調べることを通して、町人の文化が栄え新しい学問が起こったことが分かるようにすることをねらいとしている。

児童は、これまでに、天皇を中心とした政治が擁立され日本風の文化が起こったことや室町に幕府が置かれ、室町文化が生まれたことについて学習してきた。歴史的事象の意味について問う内容で、児童の実態調査を行った。その結果が下の表である。おもな歴史的事象について、キーワードを結び付けて、正しく説明をすることができた児童は少なかった。それは、歴史的事象を断片的な知識でのみとらえており、歴史的事象間の関連や歴史的事象の意味までは捉えられていないことが原因と考えられる。

社会的事象の意味に関する実態調査

平成24年5月25日 第6学年1組 22人

次のできごとを説明しなさい。	説明ができた人数
大化の改新< 中大兄皇子 中臣鎌足 そが氏>	14人
聖武天皇が大仏を作らせた理由< 社会 仏教>	8人
ご恩と奉公の関係< 將軍 武士 領地>	10人

そこで本単元では、まず、江戸の町人の文化や新しい学問について調べ、「当時の人々の生活を大きく変えたのはだれか」という単元を貫く学習課題を設定する。そして、調べた事実から、それにかかわる人物の業績や努力の様子、果たした役割について関連付けて考え、キャッチコピーにまとめる活動を通して、歴史的事象間の関連や歴史的事象の意味について捉えさせていきたいと考える。

4 指導計画(6時間取扱い)

- 第1次 江戸のまちと人々の暮らし 1時間
- 第2次 新しい文化と学問 4時間
- 第3次 学習のまとめ 1時間

時	学習内容・活動	関	思	技	知	観点別評価規準
1 (本時)	江戸の文化や新しい学問にかかわる人物の功績を、キャッチコピーに表現する。		◎	○	○	・人々の生活に影響を与えた人物の業績を、調べた事実をもとにキャッチコピーに表現することができたか。 ・町人の文化が栄え新しい学問が起こったことが分かる。

5 本時の指導

(1) 目標

江戸の文化や新しい学問にかかわる人物の功績をもとにキャッチコピーを考える活動を通して、町人の文化が栄え、新しい学問が起こったことを理解することができる。

- (2) 準備・資料
選挙ポスター，キャッチコピー記入用紙，掛け図，ワークシート
- (3) 展開

学習活動・内容	指導上の留意点・評価
<p>1 本時の学習問題を確認める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>当時の人々の生活を大きく変えたのはどれか？総選挙をしよう。</p> </div> <p>② 選択した人物の主張点を考え，まとめる。</p> <p>(1) 個人で主張点をまとめる。</p> <p>(2) グループで主張点をキャッチコピーとしてまとめる。</p> <p>【予想される児童の反応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近松門左衛門 歌舞伎は，役者の服装や髪型の他に，浮世絵の売り上げにも影響をあたえている。 ・安藤（歌川）広重 浮世絵が，歌舞伎の人気役者や観光地の人々に紹介したり，版画の技術が本などの出版や世界にも大きな影響をあたえた。 ・本居宣長 国学で本来の日本人の生き方を学ぶことで，人々の政治への関心を高めている。 ・杉田玄白 解体新書の発行により，病気やけがの人を救うことになった。 ・伊能忠敬 正確な地図のおかげで，安心して旅行にも行けるようになった。 <p>3 各人物グループの主張点・キャッチコピーを発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近松門左衛門 ・安藤（歌川）広重 ・本居宣長 ・杉田玄白 ・伊能忠敬 <p>4 江戸の学問・文化の人物の投票を行う。</p> <p>⑤ 新しい文化や学問が起こった当時の時代の特徴について考える。</p> <p>【予想される児童の反応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活が安定し，町人が娯楽を楽しむ余裕が出てくるなど町人が力をつけてきた。 ・政治が安定し，平和な世の中になって身分に関係がなく，みんなが楽しめるものが求められるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の意欲を高めるために，既習の文化や学問にかかわる人物の選挙ポスターを用意する。 ・主張点を明確にするために，根拠となる資料についても確認しておくよう指示する。 ・主張点は最終的にはキャッチコピーとして表現することを確認する。 ・主張点をまとめるために，各人物の業績をワークシートに箇条書きでまとめるよう指示する。また，業績をまとめる際には，社会に与えた影響や関連についても記入するよう助言する。 ・グループでの話し合いでは，自分の意見と似ているところ，違うところを考えながら聴き，グループとしてのキャッチコピーをまとめるよう助言する。 ・発表する際は，友達に分かりやすく伝えるために，「まず」「つぎに」「だから」などのつなぎことばを使うよう助言する。 <p>[資] 新しい文化や学問にかかわる人物の功績について，既習事項をもとにまとめ，説明することができる。（ワークシート）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主張点を明確にするために，キャッチコピーとして選挙ポスターに掲示し，簡単にその理由についても説明できるよう助言する。 ・他のグループの発表を聞く際には，必要があればメモをとるよう助言する。 ・公正な投票を行うために，発表した人物以外にネームプレートを使って投票することを確認する。 ・当時の時代背景を考えるために「なぜ文化や学問に大きな変化があったのか」という問いかけをする。 <p>[思] 人々の生活が安定し，平和な世の中になったことで，町人の文化が栄え新しい学問が起こったことをノートにまとめることができる。（ノート）</p>